



ロータリー:  
変化をもたらす

## パワー浜松ロータリークラブ週報

クラブテーマ: 奉仕の理想のさらなる実現に向けて

パワー浜松ロータリークラブ (2017-18年度 会長: 長谷川 博久 幹事: 後藤 達朗)  
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松 4307 号室  
Tel: 053-452-0800 Email: info@power-hamamatsurc.jp  
http://www.power-hamamatsurc.jp

創立: 2002年10月22日 認証伝達式: 2003年4月29日 スポンサークラブ: 浜松中RC

### 第684回例会 8月1日 AM7:30~8:30

オークラクトシティホテル浜松3Fチェルシーの間

- 司会: 高木一浩 石原誠
- 点鐘: 長谷川博久
- ゲスト: 米山記念奨学生 薛安琪さん
- 議事: 会員増強維持委員会  
「会員の相互理解をはかるためのワークショップ」

〈出席報告〉

会員数 79名(内 出席免除会員3名)  
出席数 64名 出席率 81%

前々回出席率 88, 46%

スマイル報告 2件

長谷川さん、竹林さん

#### ■会長挨拶 長谷川会長



新年度から1月が経過、これから暑い夏を乗り切ろうとした矢先に大変悲しいお知らせがあります。まず当クラブのテーマソングを故福田和禾子先生と共に楽

曲への作詞を担当していただいた山川啓介先生が、先月72歳で逝去。そしてもっと悲しいことに現役メンバーの八田さんが水難事故により宮古島の地で急逝されました。先週の会長挨拶で自分の身は自分で守るという話をさせていただきましたが、まさかこういう形で事態が発生してしまうとは思いませんでした。八田さんは野田さんの推薦で2005年にパワーに入会。その少し前にご息子が青少年交換学生として派遣される関係でパワーにお誘いしたところ二つ返事で入会していただきました。入会後は地区の国際奉仕委員会にも出向、2013-2014年度には地区危機対策委員会の委員長も歴任されています。そして本年度は副会長、将来は会長職も担っていただける人材の一人でした。そして仕事面においても私の家内のことで今から3、4年前に放射線治療の件でも親身に相談に乗っていただきました。常にパワーのことを気遣い、メンバーのことも仲間として暖かく見守ってくれる頭のいい兄貴分的な存在でした。また、理事会等も診療時間の調整をいただき積極的に参加していただきました。本当に惜しい方を亡くされたかと大変ショック

で一杯です。八田さん自身、ロータリーでもまだまだ活躍されたでしょうし、仕事やプライベートにおいても輝ける人生をおくられたはずで。それが急遽無くなってしまふ損失は計り知れないものがあります。そしてご家族の悲しみはもっと深いものでしょう。悲しみを和らげることはできませんが故人のご冥福を心からお祈り申し上げまして本当に辛い会長挨拶とさせていただきます。

#### ■幹事報告 後藤幹事



ロータリー8月号  
ガバナー月信配布  
友リストについて

#### ■委員会報告 金山さん 野田さん

金山さん



山川先生と親交があった金山さんより先生との出会いや思い出について。

推薦者野田さんより八田さんのRCでの経歴について。

#### ■米山奨学生 薛安琪さん



奨学金授与  
心から感謝しています。

■議事

「会長の相互理解をはかる為のワークショップ」

担当 会員増強委員会



まず鈴木孝尚さんより、地区増強セミナーに参加し5年後10年後を考えると会員増強がどこも課題。ちなみに浜松中RCでは6人、新会員加入のハーモニーRCでも前年度7名加入。次に鈴木亮さんより、今作成中の職業分類についてどの職種が少ないか今後の参考になるように作っている。最後に加藤さんより友リストについての変更点について説明あり。

各テーブルでワークショップ。代表で鈴木直幸さんより朝例会は誘いやすい、社会人になってからの友人を作りやすいなど発表あり。

